

## 母国よりも日本の方が暑さ&汗対策が必須だった！

### エアリズム初体験の外国人も感動

### 『汗ジミもできなくて快適！母国の友人に勧めたい！』

ユニクロは、在日外国人105名を対象に「日本の夏に関する実態調査」を実施しました。調査結果によると、母国にいる時よりも日本にいる時の方が、暑さ&汗対策をしているという外国人がとても多いことが分かりました。また今回、汗対策に悩む外国人4名にエアリズムを体験していただきました。

#### ニュースレターサマリー

##### ◆日本の夏に関する実態調査

1. 在日外国人のうち、母国で暑さ&汗対策をしている人は48.6%なのに対し、**日本にいる時に対策している人は73.3%にのぼることが判明！**  
日本にいる時の方が積極的に対策をしていることが明らかに。
2. 夏の衣服の悩みは「汗で服が張りつく」、「服に汗ジミが出来る」、「服から汗の臭いがする」など、**汗にまつわるトラブルが上位。**

##### ◆エアリズムの機能性を検証（日本の夏を再現した人工気象室の中で比較検証）

3. 汗に悩む外国人4名がエアリズムを初体験！その快適性を実感！

結果①：綿インナーでは防ぎきれなかった汗ジミを、エアリズムでは防止することができた。

結果②：エアリズムの速乾性が、屋内外の極端な寒暖差による冷えを防ぐことを実感。

体験した外国人「着心地も快適だった！母国の友人にもぜひオススメしたいよ！」と絶賛！



外国人の衣服の悩みは汗トラブル！



真夏を想定した環境下での10分間の運動でも、エアリズムは汗ジミができませんでした。



エアリズム検証時の様子

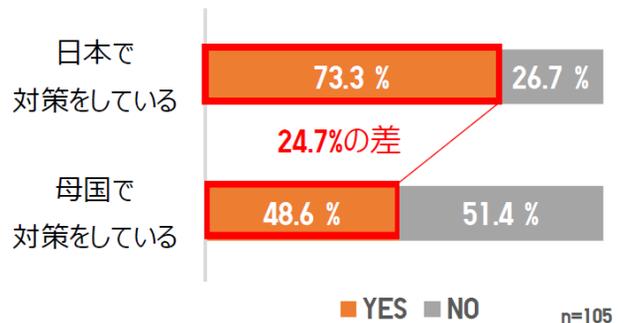
## 母国よりも日本の方が暑さ&汗対策が必要！？

「日本で暑さ&汗対策をしていますか？」の質問に、7割以上の外国人がYESと回答！

在日外国人にとって、母国と日本にいる時では、暑さ&汗対策に差はあるのでしょうか。母国で、暑さ&汗の「対策をしている」と回答した外国人が**48.6%**だったのに対して、日本では、**73.3%**の外国人が「対策をしている」と回答。その差は約**25%**になり、多くの外国人が日本では対策をしていることが分かりました。

また日本での具体的な対策方法を聞いたところ、多くの外国人が衣服を変えてみたり、冷たいものを食べるなどして、日本の夏を乗り切る工夫をしている一方、下記のようにユニークな対策もあるようです。

### 暑さ対策・汗対策をしていますか？



## 日本での暑さ&汗対策

- ・着替えの洋服や靴下、下着、Tシャツを持ち歩くときもある。(アメリカ/42歳男性)
- ・ゆったりした服を着ている。ユニクロのエアリズムも涼しさを保つので気に入っている。(南アフリカ/33歳女性)
- ・いつもよりスパイシーな物を食べると効果がある。(ブラジル/36歳女性)
- ・果物や野菜をたくさん食べる。水をたくさん飲む。(カナダ/45歳男性)
- ・梅干し水を飲んだり、首に冷却スカーフを巻いている。(オーストラリア/47歳女性)
- ・暑くてなかなか眠れないときは、就寝の1、2時間前に、寝具類をビニール袋に入れて冷蔵庫に入れる。時間が経つとベッドは熱くなるが、はるかに寝やすくなる。(カナダ/29歳男性)

## 外国人の日本の夏における衣服の悩みは、汗トラブルが上位を占める結果に！

日本では暑さ&汗対策をする外国人が多いことが分かりましたが、衣服の悩みについても聞いてみました。その結果、「汗で服が張りつく」、「服に汗ジミが出来る」、「服から汗の臭いがする」等、汗にまつわるトラブルに悩んでいる実態が明らかになりました。

### 日本の夏の衣服の悩みについて教えてください。



#### 「日本の夏に関する実態調査」

調査主体：ユニクロ  
調査機関：マクロミル  
調査方法：インターネット調査  
調査期間：2019年6月27日～7月5日  
調査対象：20～50代男女  
※在日歴1年以上3年未満  
※出身地域：欧州・北米・中南米・アジア/オセアニア・中東/アフリカ

## 外国人がエアリズムを初体験！その快適性に「母国の友人にも勧めたい」と絶賛！

今回は、汗トラブルに悩むエアリズム未経験の外国人男女4名（日本在住）にエアリズムの快適性を体験していただきました。東京の昨年8月の最高気温の平均である32℃※の環境に設定した人工気象室内で、10分間の運動後、汗ジミとその着心地を「エアリズムインナー＋綿Tシャツ」、「綿インナー＋綿Tシャツ」、「綿Tシャツのみ（インナーなし）」の3パターンにおいて比較検証しました。

※2018年8月の東京の最高気温の平均である32℃と、湿度の平均である湿度77%を設定



アメリカ（左）と  
ジャマイカ（右）出身の男性



ポーランド（左）と  
ニュージーランド（右）出身の女性

### エアリズム検証概要

#### 環境条件：

人工気象室内 気温32℃/湿度77%/日照環境

クーラー環境 気温25℃/湿度50%

#### 検証内容：

- ① 20分間クーラー環境にて安静
- ② 10分間人工気象室にて踏み台昇降による運動
- ③ 30分間クーラー環境にて安静

#### 検証パターン：

「エアリズムインナー＋綿Tシャツ」、「綿インナー＋綿Tシャツ」、「綿Tシャツのみ」

## ◆綿インナーでは防ぎきれなかった汗ジミが、エアリズムは汗ジミなし！

運動後の脇の汗ジミの様子を比較してみると、綿インナー着用時は脇に少し汗ジミができていたようですが、**エアリズム着用時はTシャツに汗ジミができていませんでした。**綿Tシャツのみ（インナーなし）の場合は、脇、首元、胸元に汗ジミが目立ち、汗をかきやすい男性の方がより顕著に差が確認できました。吸水速乾性の高いインナーが、汗対策には有効のようです。

### 10分間の運動後の衣服の様子

#### エアリズムインナー＋綿Tシャツ



脇にも汗ジミはできませんでした！

#### 綿インナー＋綿Tシャツ



惜しい！少しだけ脇に汗ジミが！

#### 綿Tシャツのみ

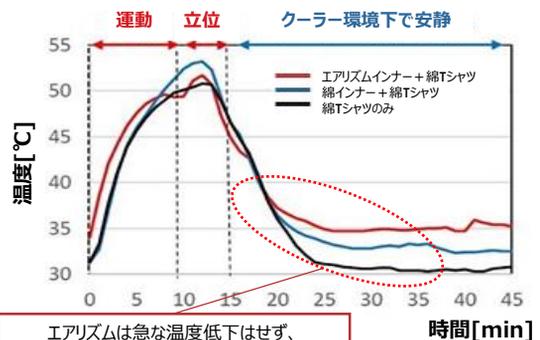


脇・首元にもはっきりと汗ジミが！

## ◆屋外とクーラーの寒暖差による冷えを防ぐ、エアリズムの速乾性を実感！

続いて、運動後にクーラーの効いた環境下（25℃、湿度50%）に30分間安静し、衣服内温度を計測（脇付近の肩部）して、寒暖差による冷えと汗の乾き具合についても検証してみました。

すると、右図の通りエアリズムを着用した場合は、急激な温度低下が抑制されており、綿インナーや綿Tシャツと比較しても**エアリズムが一番冷えすぎていることがわかりました。**



エアリズムは急な温度低下はせず、一番冷えすぎている結果に！

## 運動後、30分間クーラー環境下で安静後の衣服の様子

### エアリズムインナー＋綿Tシャツ



速乾性のあるエアリズムは  
すでに乾いてサラサラに！

### 綿インナー＋綿Tシャツ



インナーにしみ込んだ汗が乾かず  
汗冷えの原因に！  
くっついて不快という意見も。

### 綿Tシャツのみ



脇や襟元のしみ込んだ汗が  
乾かず、汗ジミが残って  
しまいました。

また、汗の乾き具合を確認してみると、エアリズムは汗が乾いたのに対して、綿インナーや綿Tシャツ（インナーなし）は、胸部や脇の汗が乾いていない状態でした。体験したジャマイカ出身の男性からは、「**エアリズムはすぐに乾いたけど、綿インナーは吸った汗がなかなか乾かないから、クーラーで冷えて寒い。**」（ジャマイカ/30歳男性）という声がありました。

## <着心地について> エアリズム体験後の外国人のコメント



(アメリカ/24歳男性)

エアリズムは**ストレッチ性が効いている**ので、とても動きやすかった！  
軽いから**着ていないようにも感じたよ！**



(ニュージーランド/18歳女性)

綿インナーは汗を吸って体にくっつく感じが不快だった。**エアリズムは運動中も涼しいし、汗を吸収してくれるので、体にインナーがくっつく感覚がなかった！**



(ジャマイカ/30歳男性)

ジャマイカではエアリズムみたいな（機能性）インナーは売っていないと思うな。  
スーツを着る時はワイシャツの下に綿のインナーを着ていたけど、  
**これからはエアリズムを着たいね。**

## <汗対策について> エアリズム体験後の外国人のコメント

ポーランドでも夏は30℃以上で、気温は日本と変わらないけれど、湿度が低いから、汗があまり問題にならないの。でも、日本の夏は湿度も高くて汗をかくから苦手ね。  
これまではTシャツの下に綿やエアリズムインナーを着たことがなかったけど、  
**この体験を機にエアリズムを着たいと思ったわ。**



(ポーランド/30歳女性)



(アメリカ/24歳男性)

アメリカでは汗対策といえばデオドラント剤が定番なんだ。インナーも綿素材ばかりで汗ジミは防ぎきれなんだ。でも**エアリズムはデオドラント剤がなくても、汗ジミもできなくて、着心地も快適だった。母国の友人にもぜひオススメしたいよ。**

**エアリズムなら、すぐに汗が乾いてサラサラしていたの！**  
これならいちいちシャワーを浴びなくても大丈夫そうね。



(ニュージーランド/18歳女性)

汗の悩みに効果抜群！寒暖差による汗冷え対策にも！  
日本の最新テクノロジーが詰まった、夏のマストアイテム“エアリズム”とは！？

エアリズムは、日本の夏を快適にしてくれる最新テクノロジーが詰まったユニクロのLifeWearを代表する快適インナーです。接触冷感で、暑さによる不快感をやわらげます。また、速乾機能が付いているので、クーラーのきいたオフィスなど屋外が暑くなるにつれて、汗冷えしやすいこの季節に特におすすめです。



**AIRism** 2019年のラインナップ<sup>o</sup>  
comfort conditioning technology



**エアリズムUネックT（半袖） ￥990**

吸湿・放湿、ドライ、放熱、接触冷感、抗菌防臭、消臭など快適機能が満載でサラサラ感をキープ。胸元のあいたアウターから見えにくい深めのネックライン。



**エアリズム汗取りキャミソール ￥990**

フィット感のアップした脇パッドで汗ジミ防止！後ろのネックラインが高く背中の中も吸収します。肩ストラップのアジャスターで、パッドが脇にぴったりフィットするように調節可能。



**エアリズムクルーネックT（半袖） ￥990**

シルクのようになめらかな肌触りで、汗が乾きやすく、サラッと快適です。Tシャツの襟元から見えても良い襟にアップデート。使いやすいクルーネックタイプです。



**エアリズムメッシュVネック（ノースリーブ） ￥990**

通常のエアリズムと比べて、通気性が2倍なので暑さの厳しいシーンに最適です。ノースリーブですっきり爽やかな着心地です。



**エアリズムシームレスVネックT（半袖） ￥990**

今季から裾の縫い目をなくし、今まで以上に肌当たりを軽減しました。ドライ、接触冷感、抗菌防臭、消臭など快適機能が満載です。

※金額表記は外税

通気性が2倍で涼しいメッシュシリーズと  
クールビズにも活躍するシームレスシリーズ！

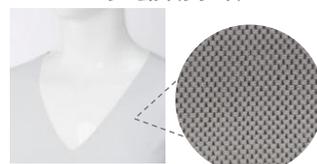
さまざまなシーンに応じてエアリズムの快適性を高めるため、新しい生地を開発や改良を重ねてきました。盛夏での快適性をさらに高めるメッシュシリーズは、独自の編み方により繊維の開口部を広げ、通気性が約2倍（エアリズムとの比較）になりました。また、シームレスタイプは、首回りと袖の縫い目をなくし、生地の凹凸を極力なくしました。快適性はそのままに、縫い目がシャツの下から透けて見えることを防ぎます。

メッシュシリーズ



繊維の開口部を広げ  
通気性が向上。

シームレスシリーズ



たて編み